

内閣官房 知的財産戦略推進本部
第 3 回知的財産による競争力強化専門調査会

「科学技術」と「コンテンツ」の知財創出の
相乗効果施策について (メモ : 修正版)

2007/11/21 (修正 11/27)

競争力強化専門調査会委員

妹尾堅一郎

従来ともすれば、別々に行われていた「科学技術」と「コンテンツ」の競争力強化について、下記のような相乗効果を意図した施策をご提案申し上げます。

1 : 「コンテンツ」を制作するクリエイターの方々に、先端の科学技術知識と知見を提供する場と機会を積極的に設ける。

対象 : NF (ノンフィクション)、SF (サイエンスフィクション)、FF (ファンタジックフィクション) 等における (映画、小説、コミック、アニメ、映画の作家、原作者、脚本家等、ならびにサイエンスライター等)。

効果 : 先端技術を題材あるいはヒントにして新しい魅力あるコンテンツを創出してもらうことが可能。その一方で、コンテンツ作家等の想像力を次の科学技術開発や用途開発のアイデアとして取り込むことができる。

提供元 : 科学技術の先端研究組織を活用 (例 : 理研、産総研、大学等)

2 : 「コンテンツ」制作に必要な機器等の技術開発を積極的に支援する。

特に、映画、CG 等、あるいはサウンド等における先端技術機器 (モーションピクチャー等を含む)、ソフトウェア、グリッド等のサービスシステム、写真の保存修復利活用等の技術を研究開発し、「コンテンツ」制作の効果的・効率的推進を図る。

以上